

2021年5月6日

各位

双日株式会社

双日、アラブ首長国連邦にて天然ガス火力発電・淡水化事業へ参画
～アブダビ首長国の経済発展に伴う電力・水供給需要増に対応～

双日株式会社（以下、双日）は、アラブ首長国連邦アブダビ首長国においてミルファ天然ガス火力発電・淡水化事業（以下、本事業）を運営する同国法人ミルファ・インターナショナル・パワー・アンド・ウォーター社（Mirfa International Power and Water Company）の株式20%を取得しました。



<発電および海水淡水化プラント>

双日は、ドバイ首長国金融大手シュア・キャピタル(SHUAA Capital)が保有する本事業の全株式を買収し、既存株主のアブダビに本社を置く、欧州・中東・アフリカ地域最大級の総合エネルギー会社である Abu Dhabi National Energy Company PJSC(TAQA)と世界各国で大型IPP/IWPP事業の開発・運営実績を多数有するフランスの大手エネルギー会社 Engie と共に事業運営を開始します。

本事業は出力1,600MWの天然ガス火力発電設備および日量52.5百万英ガロンの淡水化設備を保有・運営し、エミレーツ水電力公社（Emirates Water and Electricity Company）に対し残存契約期間約22年の長期契約に基づき売電および売水を行うものです。環境負荷の少ないクリーンエネルギーである天然ガスを利用し、アブダビ首長国の経済発展に伴い需要が拡大する電力・水の安定供給に貢献していきます。

双日は、国内外における多数の発電事業で実績と経験を培ってきました。本参画を通じ新たなパートナーと共に引き続きエネルギー・発電・造水・熱冷供給といった、需要家のインフラ基盤を提供するための一貫したサービスに事業領域を拡大していきます。そして社会のニーズにこたえる事業と社会インフラ領域の取組みを強化していきます。

<ミルファ天然ガス火力発電・淡水化事業概要>

事業会社	Mirfa International Power and Water Company
出資比率	双日 20%、TAQA 60%、Engie 20%
所在地	アラブ首長国連邦アブダビ首長国
発電容量	1,600MW
造水容量	52.5 百万英ガロン/日
売電・売水先	エミレーツ水電力公社
商業運転開始	2017年10月
売電・売水期間	25年間

<アブダビ国営エネルギー会社の概要>

会社名	Abu Dhabi National Energy Company PJSC(TAQA)
設立	2005年
代表者	Jasim Husain Thabet
業種	エネルギー事業

<シュア・キャピタルの概要>

会社名	SHUAA Capital PSC
設立	1979年
代表者	Jassim Alseddiqi
業種	金融事業

<フランスのエネルギー会社の概要>

会社名	Engie
設立	2008年
代表者	Catherine MacGregor
業種	エネルギー事業

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404